



文化芸術・スポーツ
に関する特別委員会
令和元年12月4日
文化・交流課

東京 2020 組織委員会共催プログラムへの採択について

令和元年8月26日付けで、日本フィル杉並公会堂シリーズ実行委員会によるコンサートが、東京 2020 組織委員会との共催プログラムとして採択され、日本を代表する特別な文化プログラムとして実施することが決定したため、以下のとおり報告する。

1. 東京 2020 NIPPON フェスティバル共催プログラム

聖火リレーから始まり、世界からの注目が東京・日本に大きく集まるこの時期に、東京 2020 組織委員会と国・自治体・文化団体等が連携し、日本の文化・芸術の力を国内外に発信する文化フェスティバルを全国で展開する。

内容は、2020年4～9月頃に組織委員会主催プログラム（4件）に加え、国や自治体等との共催プログラム（募集・選考）を予定している。

※採択件数：第1回審議分5件、第2回審議分8件

2. 採択されたプログラム

(1) 名称：アンセム・プロジェクト 2020 in Suginami

(2) 内容：年4回実施しているシリーズコンサートの一つを共催プログラムにアレンジして、世界の各国の国歌や第2の国歌のように各国で親しまれている愛唱歌＝アンセムの演奏や合唱を組み合わせたコンサート。また、国内外の子どもたちが日本フィル楽団員と一緒に国境を超えてオリジナルの音楽の制作や公開リハーサルも実施予定。

日程：令和2（2020）年8月29～30日（パラリンピック期間中）

場所：杉並公会堂

(3) 主催：日本フィル杉並公会堂シリーズ実行委員会

①構成

○日本フィルハーモニー交響楽団

日本を代表する交響楽団。オーケストラ・コンサート、エデュケーション・プログラム、リージョナル・アクティビティ（地域活動）の3本の柱で活動。

○杉並公会堂

杉並区の文化発信の拠点。大ホール年間イベント回数は100回を超え、音響性能は国内外の演奏家から高い評価を受けている。

○杉並区

②発足：平成23年12月

③活動内容：年4回、子どもから高齢者の方まで幅広い世代の方々が楽しめるオーケストラ・コンサートを実施。昨年度の来場者数計3,600名



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
<Tokyo 2020.NEWS-2019-325>
2019年10月15日

東京 2020 NIPPON フェスティバル共催プログラム 第 2 回審議分の決定について

東京 2020 組織委員会は、東京 2020 NIPPON フェスティバル共催プログラム第 2 回審議分について、別紙 1 のとおり決定しましたのでお知らせいたします。また、共催プログラムについては別紙 2 をご覧ください。

今後、東京 2020 NIPPON フェスティバル特設ページ (<https://tokyo2020.org/jp/special/festival/>) において共催プログラムについても情報を発信していきます。

※ 共催プログラムの事業内容に関するお問い合わせは、別紙 1 記載の各プログラム担当までご連絡ください。

【本件に関するお問い合わせ】

東京 2020 組織委員会
広報局広報部戦略広報課
担当：榎本、矢吹
電話：03-6631-1949 / FAX：03-6220-5801
Email：pressoffice@tokyo2020.jp

Tokyo 2020 NIPPON Festival Official Partner							
 JAL JAPAN AIRLINES							
Tokyo 2020 NIPPON Festival Supporting Partner							
							
Tokyo 2020 NIPPON Festival Associating Partner							
NEC	味の素	アース製薬	TANAKAホールディングス	乃村工藝社	パーク24	パナソニックグループ	
TOKYO 2020 NIPPON FESTIVAL							